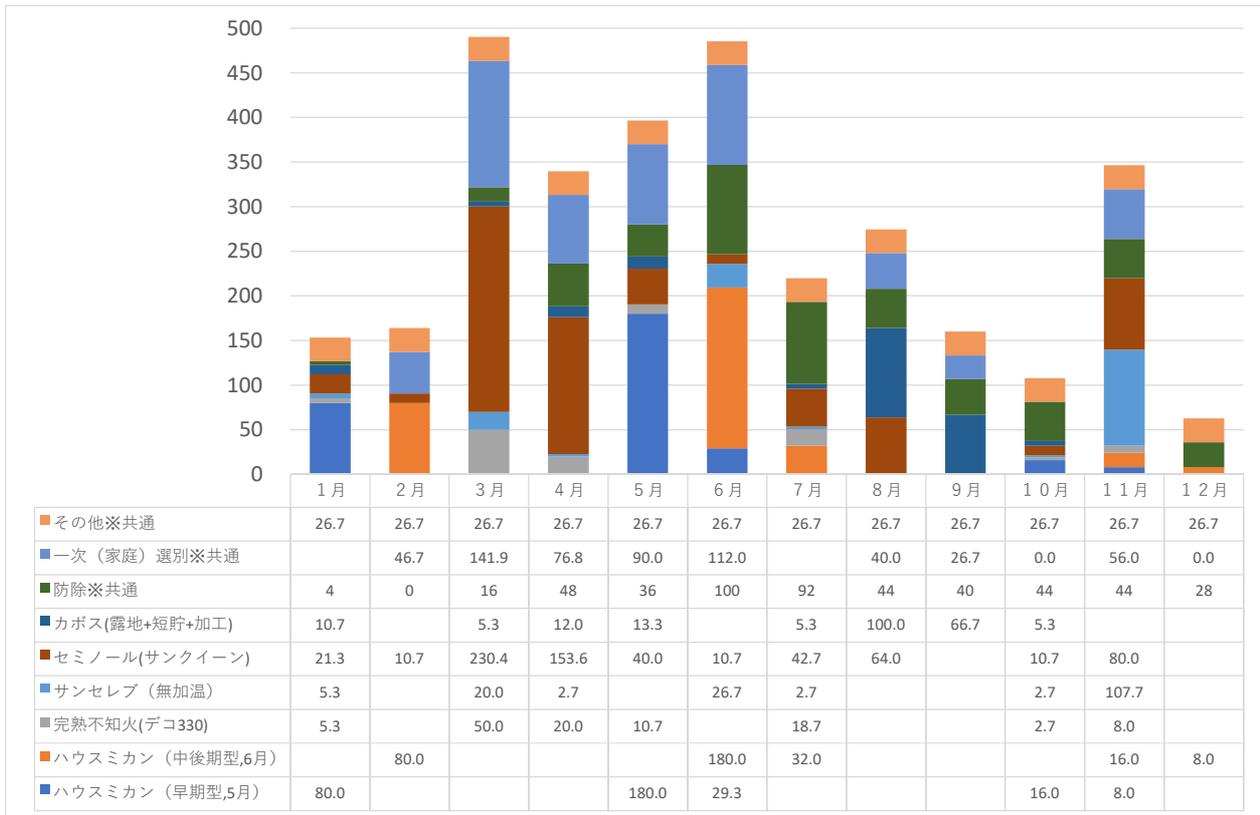


新規就農者モデルの生産概況と栽培・経営のポイント (R5~)
経営面積：施設柑橘40a、露地柑橘60a、雇用3名(収穫、剪定時)

生産地・面積	ハウスみかん 佐伯市蒲江、米水津、海崎:1ha														
品目	ハウスみかん (早期)	ハウスみかん (中期)	デコ330	サンセラブ	セミノール (サンクイン)	カボス	単位	1経営体の面積 110a(作付面積)							
面積	10	10	10	10	40	20	a								
出荷量	4,500	5,500	2,000	3,500	14,400	5,000	kg	県経営指標を参考							
単価	1,481	1,050	566	395	340	309	円/kg	JA販売単価の平均							
販売額(品種ごと)	6,664,500	5,775,000	1,132,000	1,382,500	4,896,000	1,545,000	円								
販売額合計	21,395,000					円									
経費	16,121,571					円									
原材料費						1,632,501	円	種苗、肥料、農薬など							
施設、機械費						3,760,340	円	光熱費、修繕費など							
減価償却費						1,400,821	円								
出荷販売経費						5,908,101	円	農協・市場手数料、運賃ほか							
専従者及び被雇用者給与	就農10年目(成園後) を想定した数値です					1,418,359	円	専従者給与(96万円) 雇用(45.9万円)							
支払地代						192,000	円	ハウス:20,000円/10a、露地:10,000円/10a							
その他						1,809,448	円	租税公課、 諸材料費(外張りビニール、サンテ)等							
所得額	5,273,429					円									
所得率						25	%								
家計費	2,400,000					円									
租税公課(家計)	450,000					円	所得税、国民健康保険税、自動車税等								
償還財源	3,824,251					円	所得額+減価償却費-家計費-租税公課(家計)								
償還金	3,383,801					円	就農時に借りた借金の返済(年間)								
差引余剰	440,450					円	翌年度への繰り越し								
<small>(注)販売量は成園時の目標値。ハウスみかんは苗木植栽から成園化まで7年、露地柑橘類は成園化まで10年を要します。ハウス単価は4~6月出荷での目安です。 <small>(注)償還金は、借入額に応じて変動します。家計費、税(家計)は、家族構成等により変動します。</small> </small>															
作型 (作業体系)	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	品目	備考	
	○	★	★		◎	◎	×	▼			△		ハウスみかん(早期)	(主な作業) △ 加温 ◎ 収穫 ○ 摘果 × 整枝・剪定 △ ビニル被覆 ▼ ビニル除去 ◇ サンテ被覆 ★ 枝つり	
			○	★	★		◎	◎	×	▼		△	ハウスみかん(中期)		
			×	△				○	★			◎	◎	果研4号(サンセラブ)	
			◎	◎	×		○	★	▼			△	不知火(デコ330)		
			◎	◎	◎	×			○	○		◇	セミノール(サンクイン)		
			×					○	◎	◎			カボス		
栽培のポイント	ハウスみかん (早・中期)	加温後の着花量が収量に影響するため、着花量の確保が最も重要。さらに、高品質は果実を確保するためには、こまめな温度管理・水管理が必要になる。													
	果研4号 (サンセラブ)	消費者からの評価が高い品種。消費者からの評価は高い品種。樹勢が弱いため、着果量の確保は容易だが、一方で樹勢維持の管理が重要になる。													
	不知火 (デコ330)	消費者からの評価が高い品種。長期間、樹に着果させるため、樹への負担が大きい。負担軽減のため、早期摘果と適正着果量の遵守が重要。													
	セミノール	隔年結果が少なく安定した収量が確保できる。品質向上のため、サンテ(黒ストック)をかける作業が必要。													
	カボス	8月から収穫できる数少ない品種。貯蔵用の果実を生産することで高単価が期待できる。また、加工用の果汁も販売先がある。													
	(共通)病虫害防除	経費節約や省力化のためには、生育状況をよく観察しながらの予防が重要になる。													
経営のポイント	単価	・ハウスみかん早期:4~5月収穫の早期栽培では単価が1,000~2,500円(税込)/kg程度と高い。単収は低い。 ・ハウスみかん中期:6~7月収穫の中期栽培では単価は950~1,000円(税込)/kg程度と低い。単収が多い。 ・セミノール(サンクイン):市場評価が高く、単価は比較的高値で安定。 ・不知火(デコ330):市場評価が高く、単価は比較的高値で安定。													
	販売	販売は、農協の県域共販体制が整備されている。													
	施設(投資)	施設機械一覧表参照。 苗木を定植して結果まで2~3年程度の育成期間が必要であり、その未収益期間の対策が必要。													
	労働	夫婦2人の作業が中心。主な作業は剪定、薬剤防除、摘果、収穫等。一番大変な作業は収穫で、雇用が必要。またセミノールのサンテ掛けは夫婦2人よりも雇用がある方が効率的。													

＜月別＞労働力シミュレーション



施設・機械一覧

	規模・能力	費用	補助率	自己負担額
ハウスみかん栽培ハウス	20a	67,197,167	3/4	16,799,167
グリーンパッケージ	1台	11,440,000	3/4	3,813,000
用水工事(突き井戸、ポンプ、貯水タンク)	一式	5,775,000	2/3	1,925,000
簡易ハウス(デコ330)	10a	3,000,000	2/3	1,000,000
簡易ハウス(果研4号)	10a	3,000,000	2/3	1,000,000
選果場兼農機具格納庫	一式	2,200,000	3/4	550,000
防護柵(セミノール)	一式	1,440,000	3/4	360,000
防護柵(カボス)	一式	720,000	3/4	180,000
運搬車	1台	250,000	1/2	125,000
動力噴霧器	1台	314,400	1/2	221,600
軽トラ	1台	1,400,000	補助なし	1,400,000
合計		96,736,567		27,373,767